

第17回 国公立27大学対校駅伝大会 要項

主催	国公立大学陸上競技連盟 埼玉大学
運営協力	埼玉陸上競技協会
期 日	令和2年 2月22日(土)
	開門 9:00
	開会式 9:50
	スタート 女子・オープンB 10:50
	男子・オープンA 12:30
	閉会式 16:00
	閉門 18:00
場 所	熊谷スポーツ文化公園陸上競技場
加盟大学	茨城大学・宇都宮大学・金沢大学・群馬大学・埼玉大学・静岡大学・静岡県立大学・首都大学東京・信州大学・高崎経済大学・千葉大学・都留文科大学・電気通信大学・東京外国語大学・東京学芸大学・東京工業大学・東京農工大学・東北大学・名古屋市立大学・新潟大学・一橋大学・福島大学・三重大学・山形大学・山梨大学・横浜市立大学・横浜国立大学

エントリー締め切りは、1月20日(月)20:00厳守とする。

その後のエントリーは一切受け付けない。

注意事項

1. 競技規則について

本大会は2019年度日本陸上競技連盟競技規則・同駅伝競走規準ならびに本大会申し合わせ事項により実施する。

2. 競技方法について

- 1) 競技者が途中で医師・審判長に競技中止を指示された場合は、直ちに走行を中止しなければならない。
- 2) 競技者が途中で競技を続行できない状態になったとき、または競技中止を指示されてレースを途中棄権した場合は、当該チームのその区間の区間記録は無効とする。途中棄権した区間より前の走者の記録は公式記録とする。なお、当該チームは、審判長の指示に従い次区間から再スタートする事はできるが、それ以後の区間記録およびチームの記録は参考記録とする。
- 3) タスキは、対校チームもOPチームも各大学が用意したものを使用する。必ず肩から

掛けて走ること。

- 4) 競技者が勝手に走路から離れた場合、その後の競技続行は認めない。
- 5) 競技中、競技者はいかなる助力も受けてはならない。また、関係者による伴走（自転車等を含む）は一切認めない。違反が判明した大学は失格とする。
- 6) 競技中、飲食物を携帯する事はできない。なお、原則として本大会では主催者側の給水は行なわない。
- 7) 繰上げスタートは実施しない。

3. 中継地点について

- 1) タスキは中継地点（スタートラインから進行方向に 20m）で手渡しにより引き継ぎがされなければならない。
- 2) タスキを渡し終えた競技者は、他の競技者の妨げにならないよう直ちに走路外に出なければならない。
- 3) 2人以上の競技者が接近して中継地点に近づいてきた場合は、先頭チームの競技者が内側に、次のチームの者が外側に並んでタスキを受ける。

4. 招集について

- 1) 招集は、トレーニング室 2 に設ける招集所で行う。ただし、付き添いは各校 1 人のみとする。
- 2) 招集時には、必ずユニフォームの前後にナンバーカードをつけること。
- 3) 招集時刻は以下のとおりにする。招集完了時刻の 15 分前に招集を開始する。

○男子対校・オープン A

	第一区	第二区	第三区	第四区	第五区	第六区
招集開始時刻	12:00	12:35	12:40	13:05	13:20	13:35
招集完了時刻	12:15	12:50	12:55	13:20	13:35	13:50

○女子対校・オープン B

	第一区	第二区	第三区	第四区
招集開始時刻	10:20	10:35	10:45	10:55
招集完了時刻	10:35	10:50	11:00	11:10

5. 道路使用上の注意

- 1) 道路の使用に関しては現場競技役員の指示に従うこと。
- 2) 競技者、競技役員以外は一切コースに入らないこと。特に中継地点付近は混雑が予想されるので、大学関係者も一切コースに入らない。
- 3) 移動の際には安全に留意すること。

6. エントリーについて

- 1) 対校は各大学で男女それぞれ1チームずつまでとする。
- 2) エントリー人数は、対校男子・オープンAは正選手6名+補欠3名、対校女子・オープンBは正選手4名+補欠2名とする。正選手の人数が満たない場合は出場できない。
- 3) 対校の補欠は3名以内とし、対校の補欠はOPに出場してもよい。
ただしOPの選手は対校に出場することはできない。
- 4) 各大学のOPのチーム出場数は特に制限はしない。また、男女混合チームや所属大学を統一せず大学混合チーム、OBOGチームとしての出場も認める。ただし同じ大学であってもOPのチーム間での選手の入替えはできない。
また同じ選手が複数OPのチームにエントリーすることはできない。
- 5) 当日のエントリー変更に関しては、対校選手と対校の補欠選手、OP選手とOPの補欠選手の入替えのみできる。
- 6) 対校・OPエントリーについて

対校男子・オープンAは6～9名(補欠含む)、対校女子・オープンBは4～6名(補欠含む)事前エントリーを1月20日(月)までに行う。この時点では区間指定は行わない。

その後、駅伝大会5日前(2月17日(月))の20:00までに駅伝用オーダー用紙をHPからダウンロードし、また、区間を指定した最終エントリーを駅伝大会5日前(2月17日(月))20:00までに送信すること。時間に遅れた場合は棄権とみなし出場できない。その後の正選手と補欠との入れ替えについては当日受付にて9:30までに届け出ること。

OPエントリーについて各大学OBの参加や所属大学を問わずに編成したチームに関しては、大学間でエントリー料請求の円滑を図り各チーム代表者の出身大学(エントリー料の振り込みを行う大学)名を記入すること。

例) 「チーム〇〇〇 (〇〇大学)」

※チーム名は15文字以下で公序良俗に反しないものとする。

※なお、対校・OP共に事前エントリーに関しては、エントリー用紙をHPからダウンロードし、記入例に沿って必ず指定の書式(書体-MSPゴシック・カタカナ-全角・数字-半角数字)にて打ち込み下記アドレスまで送信すること。

東京学芸大学 川勝稀月(a180614x@st.u-gakugei.ac.jp)

※駅伝大会5日前(2月17日(月))の20:00までに送信する区間を指定した最終エントリーに関しては、HPより駅伝用オーダー用紙をダウンロードし、記入例に沿って指定の書式にて打ち込み、以下のアドレスに送信すること。

東京学芸大学 北村一真(e185612y@st.u-gakugei.ac.jp)

※なお、事前に棄権が決まったチームは大会前日までに東京工業大学 記録部署 (kanjikai.entry@gmail.com)まで棄権の旨を伝えるメールを必ず送信すること。

7) エントリー料について

男子対校およびオープン A は 6000 円

女子対校およびオープン B は 5000 円

※振込先は出場チームに後日(会計 群馬大学より)連絡する。

※事前エントリーから最終エントリーまでの期間に棄権した場合でも支払い義務は発生する。

7. 分担金について

開催地の熊谷スポーツ文化公園は使用料が発生するため、対校の部にエントリーした大学（エントリー数は問わない）から別途 5000 円の分担金を徴収する。

8. 表彰について

- 1) 男女とも優勝校には優勝杯と賞状、2 位～6 位校には賞状、各区分優勝者の選手には区分賞を閉会式の際に授与する。

9. 区分走行距離

例年コース間違いが多発しているため、必ず各大学でコースの確認をすること。

1) 男子対校・オープン A

1 区 9.85km (競技場 1 周 400m + 第 1 コース 2 周)

2 区 3.12km (第 2 コース 1 周)

3 区 7.57km (第 1 コース 1 周 + 第 2 コース 1 周)

4 区 5.00km (第 1 コース 1 周)

5 区 5.00km (第 1 コース 1 周)

6 区 8.00km (第 1 コース 1 周 + 第 2 コース 1 周 + 競技場 1 周 + 250m)

※男子 6 区は競技場を 1 周 + 250m 走るの必ず確認すること。

計 38.54km

2) 女子対校・オープン B

1 区 5.00km (第 1 コース 1 周)

2 区 3.12km (第 2 コース 1 周)

3 区 3.12km (第 2 コース 1 周)

4 区 5.00km (第 1 コース 1 周)

計 16.24km

10. 区間記録について

- 1) 本大会は熊谷スポーツ文化公園内競技場改修工事終了及びラグビー場の改修工事に伴い、新しいコースを設定した。なお、2017年度以降は今回のコースを使用することとする。

11. その他

- 1) 大会本部は本競技場内・第4集会室に設置する。また、**受付は本競技場のホールで8:00~9:30に行う。**その際にプログラムを受け取ること。また、振込先などが明記してあるエントリー料請求書の配布を行う。
 - 2) ナンバーカード、安全ピンは各大学で作成し持参すること。ナンバーカードは各大学、本連盟が指定したナンバーのものを作成すること。尚、作成に際してナンバーの色は円滑な競技運営を図るため男子対校の部とオープンBを黒文字、女子対校の部とオープンAを赤文字と指定する。また、腰ゼッケンは使用しない。ナンバーカードは、必ず太く見えやすい大きさに書くこと。
 - 3) メイン競技場内の補助競技場側コンコースを開放するので各大学の陣地は譲り合って使用すること。またメインスタンドに陣地を置くことはできない。
 - 4) 当日補助競技場は開放しない。
 - 5) 荷物は各大学で管理すること。盗難、遺失に関して大会主催者は一切責任を負わない。
 - 6) 着替えはメイン競技場階段下の更衣室を開放するので利用しても良い。
 - 7) 競技中、故障等により競技を続けることが困難となった場合は、付近の競技役員に申し出て指示を受けること。
 - 8) 本大会競技中の不慮の事故については、主催者側で応急処置は行うが、その後の処置は各大学で行うものとする。また、事故に起因する事後の結果については本連盟では責任を負わない。
 - 9) 競技終了後、16:00より本競技場内において閉会式を行う。参加選手、関係者は必ず出席すること。なお、競技進行により、閉会式の時間が早まる事があるので、競技終了後は放送が聞こえる場所にて待機すること。
- 10) 万が一、救急車両を要する場合は、大会本部に連絡をすること。大会本部より、救急車両を手配する。
 - 11) 参加者は健康保険証(コピー可)を持参すること。
 - 12) ゴミは各大学で責任を持って持ち帰ること。競技場及び近隣の施設に捨てていけないこと。
 - 13) その他不明な点は大会本部まで問い合わせること。

大会本部連絡先 国公立大学陸上競技連盟 幹事長
群馬大学 佐藤 日彦 (090-4826-3278)
(E170M010@gunma-u.ac.jp)